

FCV貸し出します！

宮城県では、県民の方々にFCV(燃料電池自動車)を「見て」、「触れて」、「乗って」いただける機会を数多く設けるため、公用車として導入したFCVを都道府県、市町村、団体等(宮城県大河原地方振興事務所管内(白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町)の市町・団体等を除く)へ貸し出します。

FCV(燃料電池自動車)とは？

水素と酸素の化学反応で生じる電気でモータを駆動させて走行する自動車です。FCVIに外部給電器を接続することで電気機器に電力を供給できます。



トヨタ自動車
MIRAI
(ZBA-JPD10)

トヨタ自動車
MIRAI
(ZBA-JPD20)

本田技研工業
CLARITY FUEL CELL
(ZBA-ZC4)

<外部給電器>

本田技研工業

POWER EXPORTER 9000



FCVの活用例

市町村や団体等が主催するイベントなど様々な場面で、展示や試乗、電源供給等に利用できます。



イベントで展示



パレード等の先導車



FCVからの電源供給

利用に当たっての注意事項

- (1) FCVIは、県庁又は保健環境センター(仙台市宮城野区)での引き渡しとなります。会場までの運搬・返却、及び会場での展示・試乗等の対応は、利用団体でお願い致します。
- (2) FCVの航続可能距離は400km~500km程度です。
- (3) 貸出するFCVIは、任意保険(車両保険を含む。)に加入しています。
- (4) 貸出費用(燃料代含む。)は無料です。水素の充填は原則として不要ですが、イワタニ水素ステーション宮城仙台(仙台市宮城野区幸町)での水素充填をお願いする場合があります。
- (5) 1日単位(土曜、日曜に活用する場合は、金曜午後から月曜午前まで。)で貸出を行います。貸出期間は7日以内です。
- (6) FCVの仕組み等を解説したポスターや展示時によくある質問などの参考資料も提供可能です。